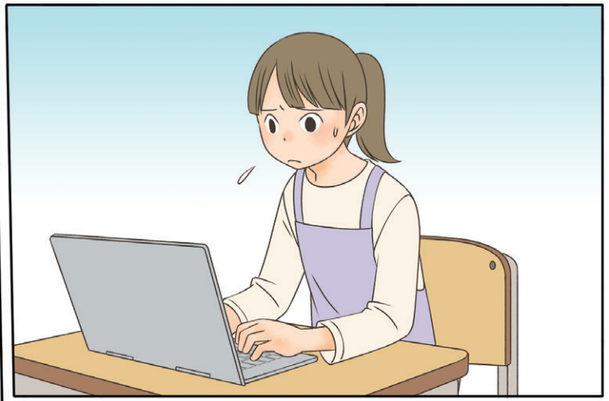
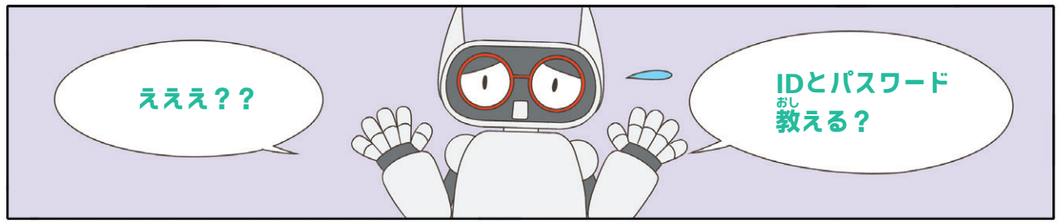
そのパスワード、人に教えていいの？

端末やアプリを使うとき、IDやパスワードを入力することがあるよね。
忘れたり、まちがえたりすると、使えなくなっちゃう。
IDやパスワードって、どんな役目があるのかな。
みんなはどんなパスワードにしている？





インターネットの利用には、登録が必要
――本人だけが使うことができる

みんなが持っている**情報通信端末**で、インターネットを使って集めたり、発信したり、やりとりした情報はすべて記録されているよ。それは、大切な個人情報。しっかり守りたいね。

インターネットを利用するには、一人ひとり**アカウント登録**が必要。そして、登録した本人だけが使える仕組みになっているんだ。

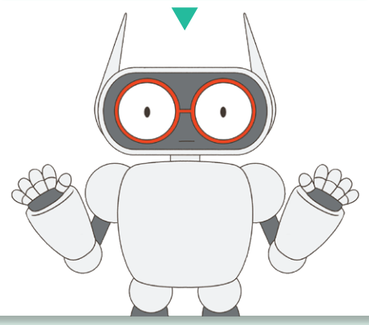
本人だと確認するために必要なものが**IDとパスワード**。正しく入力すると「あなたは確かに登録した本人です。どうぞインターネットにお入りください」と認められる。この仕組みを認証というよ。まちがえたり、別の人のものでは認証されず、インターネットは使えない。

情報通信端末

パソコン、タブレット、スマートフォン、ゲーム機など、インターネットにつながる機器。

アカウント登録

アカウントとは、「インターネット上のさまざまなサービスを利用する権利」のこと。アカウント登録は会員登録のようなもの。



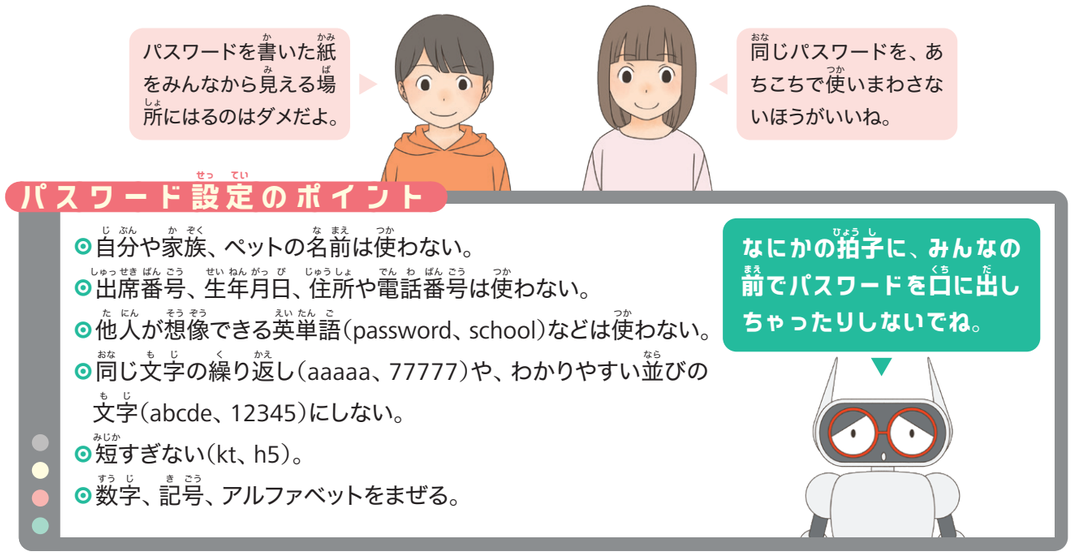
1つのID・パスワードで一度認証すれば、いろいろなインターネット上のサービスやアプリなどが利用できるシングルサインオン(SSO)という仕組みを取り入れている学校もあるね。

ID・パスワードは、大切な情報を守るための〈カギ〉。自分だけの秘密にしておかなければいけない。なかよしの友だちにも、教えてはダメだよ。

秘密にしているつもりでも、だれかに「これはあの人かも？」と気づかれてしまうこともある。パスワードは自分で決めたり変更したりできる。見やぶられないように、そして盗まれないようにするには、どんなことに注意すればいいのかな？

IDとパスワード

IDは、使う人を区別するためにあらかじめ割り振られた記号。パスワードは、割り振られたIDを使う人だけが知っている記号。ふたつを組み合わせることで、「このIDを使う本人」だと確認される。



Wi-Fiでインターネットに接続

——いろいろな場所で端末を使う

みんなの端末は、インターネットにつながっているよね。学校では、1人1台の端末をスムーズに安全に活用していくために、モノや設備を整えたり、ICT支援員にサポートしてもらったりしているんだよ。

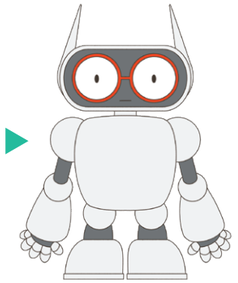
インターネットに接続する方法はいろいろあるね。多くの学校で取り入れているWi-Fiもその一つ。すべての教室や校庭、職員室など校内のどこからでも、無線でインターネットにつながるよね。

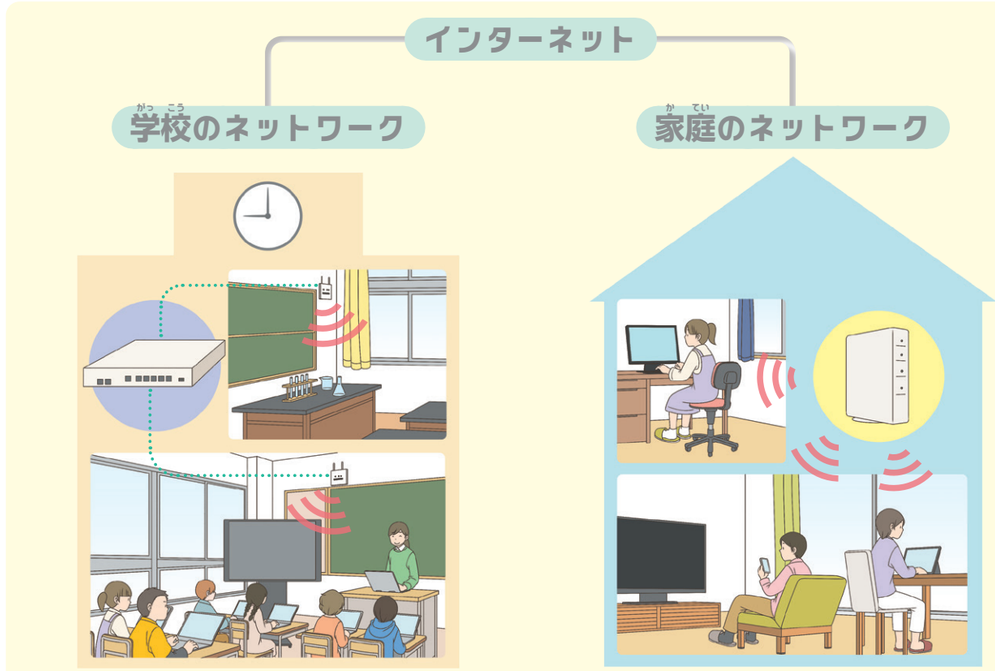
みんなの家でも、Wi-Fiを利用するための機器を設置しているかな。家族がいろいろな端末で、インターネットにつなぐことができるよ。

Wi-Fi

学校や会社、家の中で使っているパソコンやタブレット、スマホなどの端末が、ケーブルではなく無線の電波によって、インターネットに接続できるようになる方式。

学校や家のWi-Fiは、どんなふうにインターネットにつながっているのかな？
Wi-Fiの仕組みを知っておこう。





Wi-Fiではなく、通信会社の回線を使っている地域や学校もあるんだってね。

いまはWi-Fiを使っていない人も、この仕組みを知っていれば、いつか役に立つと思う！